

# 平成29年度 友愛認定こども園 事業計画書

## 1. 友愛認定こども園運営状況

### (1) 法的根拠

児童福祉施設として昭和59年4月1日認可を受けています。

幼保連携型認定こども園として平成29年4月1日認可を受けました。

### (2) 施設の目的

保護者が働いている、いないにかかわらず受け入れて、就学前の子どもに教育・保育を一体的に行うことと、地域におけるすべての子育て家族を対象に子育て不安に対応した相談活動や親子の集いの場の提供などの支援を行うことを目的とします。

### (3) 運営方針

法の基本理念と関係法令に基づき、入園する子こどもが明るく衛生的な、環境において情緒の安定を図り心身ともに健やかに、社会に適用できるように育成するものとします。遊びは心身の調和のとれた発達の基礎を培う重要な学習であることを考慮して園における生活・遊びを通して総合的に展開された教育・保育を行います。法律及び子ども・子育て支援法、その他の関係法令等を遵守して運営します。

### (4) 施設概要

#### 【利用定員66名】

(内訳) 1号認定6名、 2号認定(3歳以上)32名、 3号認定(3歳未満)28名

#### 【職員数と園児数】(平成29年4月1日現在)

(園児数内訳) 0歳児6名、1歳児9名、2歳児11名、3歳児18名、4歳児9名、5歳児10名

(職員数内訳) 園長(1)、主幹保育教諭(2)、保育教諭(8)、パート保育教諭(5)、栄養士(1)、パート調理員(3)、事務員(2)、小児科嘱託医(1)、歯科嘱託医(1)、学校薬剤師(1)

月	1号認定	2号認定	3号認定	計	備考
4月	6	31	26	63	
5月	6	31	28	65	
6月	6	31	29	66	
7月	7	32	30	69	
8~3月	56	256	240	552	
計	81	381	353	815	見込み

## 2. 保育の内容

### (1) 保育理念・保育目標・保育方針

《 保育理念 》 感謝・謙虚・共感

《 保育目標 》 ・よく遊び夢に向かって生きる子ども

・豊かな感性をもち、人や自然・物を大切にする子ども

・自分で考え、行動できる子ども

《 保育方針 》 ・人権に配慮し一人ひとりの人格を尊重した保育を行う。

・子どもの発達に応じた人・物・場等の環境を構成し、工夫して保育を行う。

・専門性や保育園の特性を生かし、保護者・地域への子育て支援を行う。

### (2) 保育の内容の具体的展開

① 家庭的環境、雰囲気の中で一人ひとりの欲求を満たし健康で安定した情緒を図り愛情と信頼感を育みます。

② 異年齢児保育を通して人を思いやる心、自主的で協調性のある態度、人権尊重の芽生えを育みます。

③ 自然や社会事象への関心を育て、話したり聞いたりする態度と豊かな言葉を育みます。

④ 延長保育は一人ひとりの子どもの心身の状態に十分配慮し、保育内容の工夫に努めます。

⑤ 障がい児保育は専門機関との連携を図り適切な発達援助ができるよう職員間の共通理解を深めます。より専門性を高めるため研修に励みます

⑥ 体育担当保育士による体育指導を意図的に行い、体力づくりやルール理解・ゲームの楽しさを伝えます。

⑦ 異文化交流・造形・サッカー・リトミックの専門講師による学びの場を通して集中力や感性、身体能力の向上を目指します。

⑧ 姉妹園との交流は年間計画を立案し、交流を深め社会性を養います。

### (3) 保育の形態

・ 0、1、2歳児は、年齢ごとのクラス編成。

・ 3、4、5歳児は、異年齢混合のクラス編成。

＜年齢ごとの活動は、週に2回（木・金曜日）行う。＞

### (4) 健康管理

嘱託医と連携を図り、健康管理、病気の早期発見に努めて感染症等に適切に対処し健康な生活をすごせるように努めます。

・ 内科検診 全園児 年2回

・ 歯科検診 全園児 年1回

(5) 給食

- ① 栄養士が立てる献立を基本としカロリーや栄養のバランスに配慮した食事を提供します。
- ② 生涯の健康にも関係し、順調な発育や発達に欠くことのできない重要なものと考え全園児に対して完全給食と手作りおやつを提供します。
- ③ 食物アレルギー児対応食は保護者との連携を十分に図りながら全職員の共通理解のもとに進めます
- ④ 「食中毒予防マニュアル」を活用し、衛生管理を徹底します。

(6) 安全防災

- ① 園舎の保守点検を行い綿密な防災計画のもと不慮の災害に備えます。
- ② 避難訓練計画は年間計画に基づき全職員が交替で立案し、冷静な判断力と機敏な行動力を養います。  
石狩南高校と連携した非難訓練を実施し協力体制を強化しています。
- ③ 戸外活動の際には携帯電話を所持し「地区防災ガイド」を活用し、不慮の災害に備えます。

(7) 諸会議

- ① 乳児会議・幼児会議で子どもの育ちや職員の関わり等の共通理解を深め、子ども全体に関わる職員の意識を高め諸会議（職員会議、保育会議、リーダー会議）の場で意見交換しながら円滑な運営を図ります。

(8) 職員研修

- ① 法人研修、園内研修、園外研修の充実を図り、必要な知識及び技術の修得に努めます。多様なニーズに対応できるよう保育の質の向上に努めます

(9) 苦情解決

法人の「苦情解決規定」に基づき適正に実施します。

(10) 個人情報保護

法人の「個人情報管理規定」及び「特定個人情報取扱規定」に基づき適正に取り扱います。

(11) 事故対策

保育園の「安全管理マニュアル」やヒヤリハット報告・事故報告を活用し事故防止のために職員間で検証し周知徹底を図ります。事故は子どもの発達特製と密接な関わりを持って発生することを踏まえ、子どもの心身の状態を職員間で共有し安全対策に努めます。

(12) 地域子育て計画

石狩市で発行している「子育てネットマガジン」に園開放情報を掲載しています。5月から10月まで月2回の設定により地域の親子に園庭を開放しています。子育て支援が行える職員態勢、環境づくりに努めます。

(13) 実習生受け入れ

各大学、短大、専門学校等の実習生を受け入れ、未来の人材育成に努め、学生を支援します。

年間行事予定

月	行 事	月	行 事
4月	新入園児顔合わせ会 園医検診	10月	年長親子遠足、焼きいも会、 園医検診、
5月	子どもの日お楽しみ会 クラス懇談会、CAP まきば交流会（年長児）	11月	生活発表会
6月	歯科検診、	12月	餅つき会 クリスマス会
7月	お泊り会(年長児) プール指導(年中、年長児) 交通安全教室、バス遠足	1月	新年お楽しみ会 保育士合同研修会
8月	七夕、縁日	2月	節分、雪中ゲーム大会 クラス懇談会
9月	運動会、敬老お楽しみ会 希久の園訪問(年長児) 人形劇、 防災訓練、	3月	ひな祭り、お別れ会 卒園式、入園説明会

- ・ 毎月行事・・・小遠足お弁当の日・避難訓練・身体測定・体育指導があります。
- ・ 誕生会は、一人ひとりの誕生日当日にクラス毎でお祝いします。
- ・ 保育参観は5月から12月の保護者の希望日（平日）に合わせて随時行い、給食試食と個人懇談も併せて行っています。クラス懇談は年2回行っています。
- ・ クッキング・・・管理栄養士の指導のもと調理体験をします。  
5歳児は月1回、3歳・4歳児年2回
- ・ 異文化交流、リトミック、造形教室は年8回、サッカー教室年9回行います